

とにかく明るいです

キラットさん

BE AMBITIOUS

『全国大会でベスト12!』

大館高校 2年

工藤 純子さん

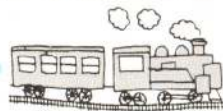
今回大館高校で見つけたキラットさんは、ごらんとおりの無邪気さでまさに天真爛漫という言葉がピッタリ。この女の子がどんな個性の持ち主かと申しますと…。

工藤さんは谷地町に住む十六歳。笑顔が絶えないので、かわいい印象

を受けます。自分では「普通の人ですよ。口下手なんです」と言いながらも、終始はしゃいで取材に応じてくれました。

実は彼女、去年の秋に行われた県の英語弁論大会で一位、さらに今年一月の全国大会ではベスト12に入った才媛なのです。「大会は、課題文をジェスチャー入りで暗唱して、スピーチの流暢さや説得力を競うものでした」と言う彼女。取材中の会話に出て来た英語の発音はさすがにきれいで、感心させられました。普段は『イングリッシュクラブ』の仲間と、英語を交えた遊びや日常会話を楽しんでいます」とのこと。気楽に英語に親しんでいるのが良い結果につながっているようです。

趣味はスキー。「去年は弁論大会があったのであまり行けなかったんですが、毎シーズン十四、五回は行っています。友達とのスキー旅行が楽しみなんです」といっこり。進路を尋ねると、「英語力を生かせる仕事にはありますが、こだわらずに広い視野を持ちたい」と話してくれました。今時の若者もなかなか立派です。



横手発 → 大館着

前略

大館市民になりました

39

☆今回は清水町の菅野淑浩さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の文子と長男の利矩の三人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

今年の二月に横手市から来ました。私も妻も仙台生まれです。

Q・大館の印象はいかがですか？

引越して来たころは大雪が降っていて、寒い所だと感じました。でも、人の心は温かい街ですね。周囲の人が親切にしてくれるんです。それから、我が家は温泉が好きなので、大館には温泉がたくさんあるのがうれしいです。山に囲まれていて、緑と川が美しい街だとも感じています。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

本場のきりたんぼ鍋を、こちらに来て初めて食べました。おいしいですね。良いお米がとれるからでしょうか。お酒もとてもおいしいです。言葉は横手市での経験がありましたから、現在はあまり苦労はないです。こちらの言葉の方がはっきりしていてわかりやすいくらいですよ。

Q・大館にどんなことを望みますか？

仕事で月に二回ほど秋田市に行くのですが、やはり遠く感じています。日本海沿岸東北自動車道が早くできるといいですね。それと、私は最近運動不足気味なので体を動かしたいと思ってるので、気軽に利用できるトレーニング施設が増えるとうれしいです。

大館市には当分住むことになりそうなので、皆さん、よろしくお願いします。



淑浩さんと奥さんの文子さん、長男の利矩くんです